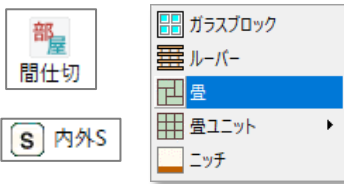


1) 畳 シンボル (プレミアム機能)

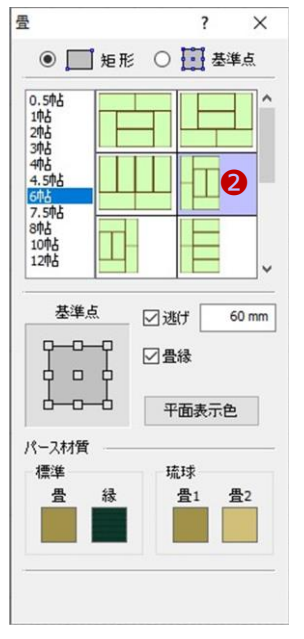
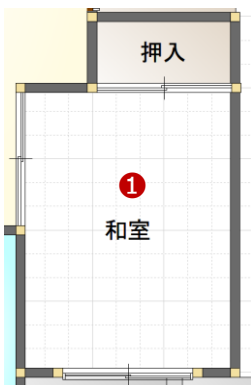


畳シンボルは、和室などの部屋エリアへの畳の配置が行える平面図やパースに表現できるシンボルです。

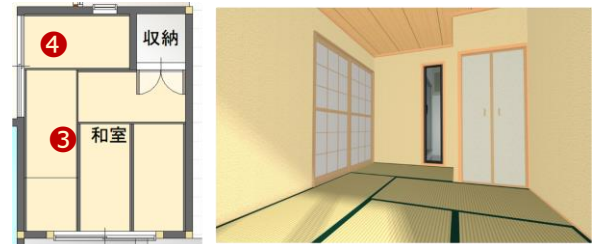
入力 POINT : 和室の部屋に畳シンボルを配置する場合は、和室の部屋ダイアログのテキスト「畳」を

①「無し」に設定してから②「畳ユニット」を配置してください。和室以外の部屋の変更は、不要です。

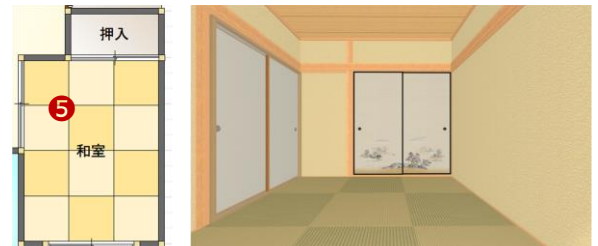
和室部屋のダイアログ テキスチャ
「畳」を「無し」に設定した状態。



③ 4 帖半畳と④ 1 帖畳を配置した和室。

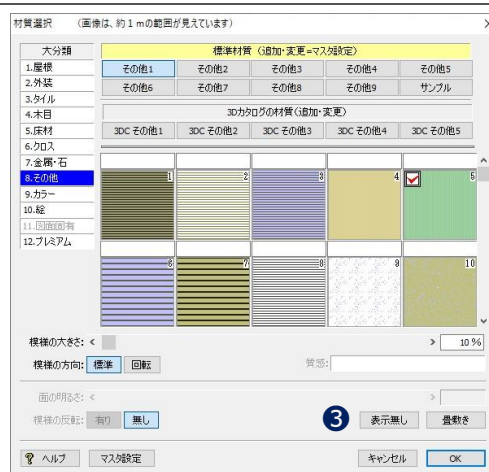


⑤ 6 帖の琉球畳を配置した和室。



【和室部屋ダイアログの畳の設定を「無し」にする方法】

① 変更ボタンから和室の部屋を選択 ② 部屋ダイアログのテキスト「畳」を選択。③ 材質選択ダイアログの「表示無し」を選択して「OK」を押す。



③ 表示無し 畳敷き



②の部屋ダイアログのテキストが「無し」になっている事を確認後に「OK」を押してください。上段②の部屋表示となり、畳シンボルを配置します。

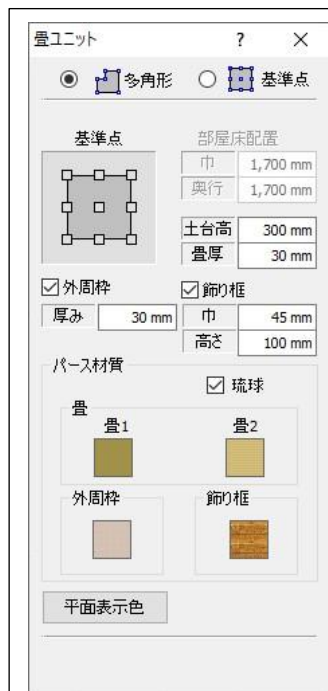
2) 畳 ユニット (プレミアム機能)



畳ユニットは、部屋エリアに配置可能な高床式ユニット畳やスキップフロアの表現ができるシンボルです。

入力 POINT：畳シンボルを配置する場合は、配置エリアに補助線を入力してから配置しましょう。
畳ユニットの外郭の基準は、「外周枠」です。（外周枠が OFF の場合は、畳が入力基準となります。）

外周枠・飾り框の表示設定



■ 飾り框を ON にした平面表示とパース表現



■ 飾り框 OFF にして外周枠を ON にした平面表示とパース表現

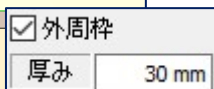


飾り框の入力表示



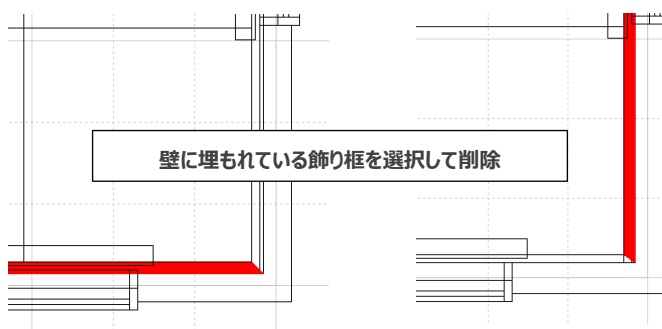
- ・補助線に沿って畳ユニットを入力。
- ・飾り框の巾（45mm）が外周枠の厚みの値（30mm）より大きい場合は、入力基準より（15mm）の出幅が生じます。（外郭の入力基準は、外周枠若しくは、畳となります。）

外枠の入力表示（飾り框 OFF）



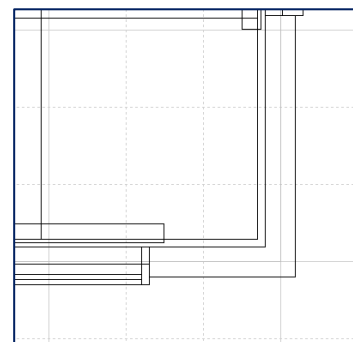
- ・補助線に沿って畳ユニットを入力。
- ・入力基準に沿って外周枠が配置されます。
- ・外周枠が OFF の場合は、畳が入力基準に沿って配置されます。

壁側の飾り框の削除

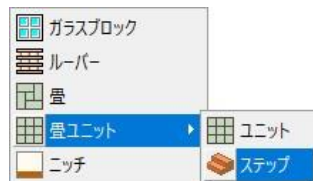


- ・畳ユニットを壁面に沿って入力した場合も左図の通り、壁内側に飾り框が（15mm）食い込みます。

この場合は、壁側の飾り框を削除してください。

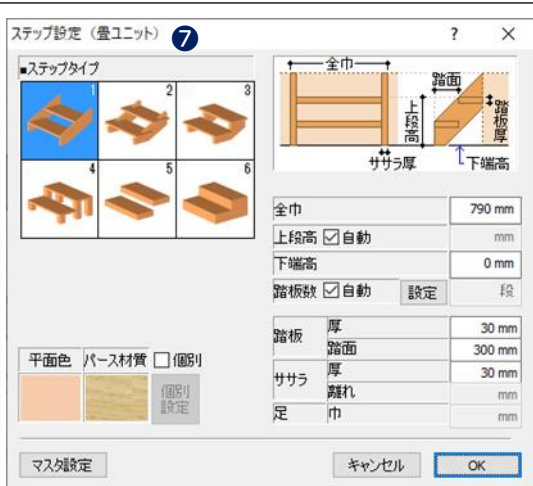


3) ステップ 畳ユニット専用 (アップグレード 3D プレゼン拡張機能)



ステップは、畳ユニットだけに入力できる階段シンボルです。

入力 POINT : 畳シンボルを配置する場合は、配置エリアに補助線を入力してから配置しましょう。
畳ユニットの外郭の基準は、「外周枠」です。(外周枠が OFF の場合は、畳が入力基準となります。)



- 1 ステップタイプの変更：ステップ設定のダイアログ起動。
- 2 ステップの巾設定。
- 3 上段高：最上段の踏板の部屋床面からの高さ設定。
『自動』ON の場合は、畳ユニットの高さを自動判定。
- 4 下端高：部屋床面からステップ下端までの高さ設定。
- 5 踏板数：踏板の枚数を設定します。
『自動』に設定すると、『設定』で設定中の『ステップ段差の上限値』で自動計算します。
- 6 パース材質 個別：ステップの材質を個別に変更可能。
(踏板 ササラ・足・蹴込み)
- 7 ステップ設定：6 種類のステップ選択と数値設定可能。

ステップタイプ 6 畳ユニット組み合わせ

- ・畳ユニットの琉球設定と飾り枠を「無し」に設定。
- ・畳 1 の材質を畳以外に変更。
- ・外周枠の材質をステップの材質と同一に設定。
- ・ステップタイプ 6 を配置。

ステップタイプ 4 デザイン手摺組み合わせ

- ・畳ユニットにデザイン手摺を配置
- ・ステップタイプ 4 を配置。

